

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

「よい授業」 4つの因子を意識した授業の実践による授業規律と基礎学力の定着

## ＜本年度の学力向上策＞

- 1 各教科における「よい授業」 4つの因子を意識した授業の取り組み  
【各教科の授業における主な取り組み】
  - (因子①授業マネジメント)
    - ・ 5分前行動三分前着席を徹底する
    - ・ 話すとき、聞くとき、書くときのけじめをつける
    - ・ 指示を明確にする
  - (因子②基礎アップ)
    - ・ 基本的な内容を繰り返し行う時間を確保する
  - (因子③授業スキル)
    - ・ その時間の目標やねらいをわかりやすく示す
    - ・ 様々な教材、教具を積極的に活用する
  - (因子④アクティブラーニング)
    - ・ 「書く」活動や「話し合う」活動、「発表する」活動などの言語活動を充実させる
    - ・ 課題に対して自分一人で考える時間を確保する
- 2 全国学力学習状況調査とさいたま市学習状況調査の結果の分析と活用
  - ・ 各教科の成果と課題を把握する

## ＜本年度の振り返り＞

## 【成果】

各教科において「よい授業」 4つの因子（①授業マネジメント②基礎アップ③授業スキル④アクティブラーニング）を意識した授業の取り組み（上記に示してある＜本年度の学力向上策＞）を行った結果、本校生徒を対象とする第1回のアンケート結果に対して第2回のアンケート結果の数値が0.5ポイント上昇した。また、さいたま市平均に比べ、1.1ポイント高い結果となった。

## 【課題】

「よい授業」 4つの因子を意識した授業実践により、アンケートの数値は概ね上がったが、主体的・対話的で深い学びの授業を充実させ、生徒の主体性を育むことを目指すことが次年度の課題である。4つの因子の①授業マネジメントと②基礎アップを基盤とし、③授業スキルの向上と④アクティブラーニングを充実させた取り組みを行っていきたい。